

地域発

未来へ



木古内町

年中風が吹きさぶサラ開幕した。「咸臨丸で町お
手嶌の沖に、「咸臨丸」は「こしを」と木古内町観光協
その体を横たえているとい
う。それとも今や、藻くず
だろうか――。

徳川幕府の軍艦として配
備され、1860年に日米
修好通商条約の批准書を交
換するために、勝海舟、福
沢諭吉らと太平洋を渡った
咸臨丸。木古内町サラキ岬
は、その後北海道開拓使の
輸送船となり、1871年
に座礁、沈没した終焉（し
ゆうえん）の地だ。

今年2日、サラキ岬を会
場に今年で7回目となる
「チューリップフェア」が
16日までの期間中に車6

「咸臨丸」で町に活気

咸臨丸で地域活性化を目指す「夢みる会」の幹部たち
(木古内町サラキ岬)



終焉の地に企画続々

千台が来場し「1万8千人
ほどの参加した」（同会）。
同町の年間観光客数は3万
人前後だけに、夢みる会副
会長で観光協会会長の東出
文雄さん（63）は「地元有

田一導氏が同町を訪問し、
3500人だった人口は3
治体関係者が集まって交流

歴史的な価値に気づかされ
たことがきっかけだった。
78人で始まった会員は、
町民の1割近い500人に
増えた。咸臨丸を軸とした
歴史を学ぶ勉強会も続けて
きた。夢みる会事務局長の
多田賢淳さん（58）は「何
の観光資源も無い木古内の
住民に咸臨丸は誇りをもた
らしてくれた」と話す。
同町では、2015年度
の北海道新幹線新函館―新
一方、「咸臨丸振興」に
は追い風が吹く。今年は渡
米150周年で、来年は沈
没140周年だ。
夢みる会は140年の節
目で数々のイベントを企画
している。咸臨丸乗組員の
子孫らでつくる「咸臨丸子
孫の会」や渡米出発地の横
須賀・浦賀など縁のある自
意気込んでいる。
（山本公啓）

月末現在で5325人に減
った。
特に若者の減少は深刻
で、昨年3月末の65歳以上
の人口比を示す高齢化率は
37・8%で、道内180市
町村で8位。町唯一の木古
内高校も今年度から募集を
停止し、2年後には廃校に
なってしまう。町民の手で町
の宝を盛り上げてほしい」と話
す。
NHKの大河ドラマ「龍
馬伝」では、坂本龍馬と勝
海舟、ジョン万次郎が咸臨
丸で出会うシーンが描かれ
ている。継続的な町おこし
につなげていくことが課題
で、多田さんは「ブームを
追い風に次世代の町づくり
を担う人材を育てたい」と

「日本人単独」初の太平洋横断

咸臨丸の渡米から

150年

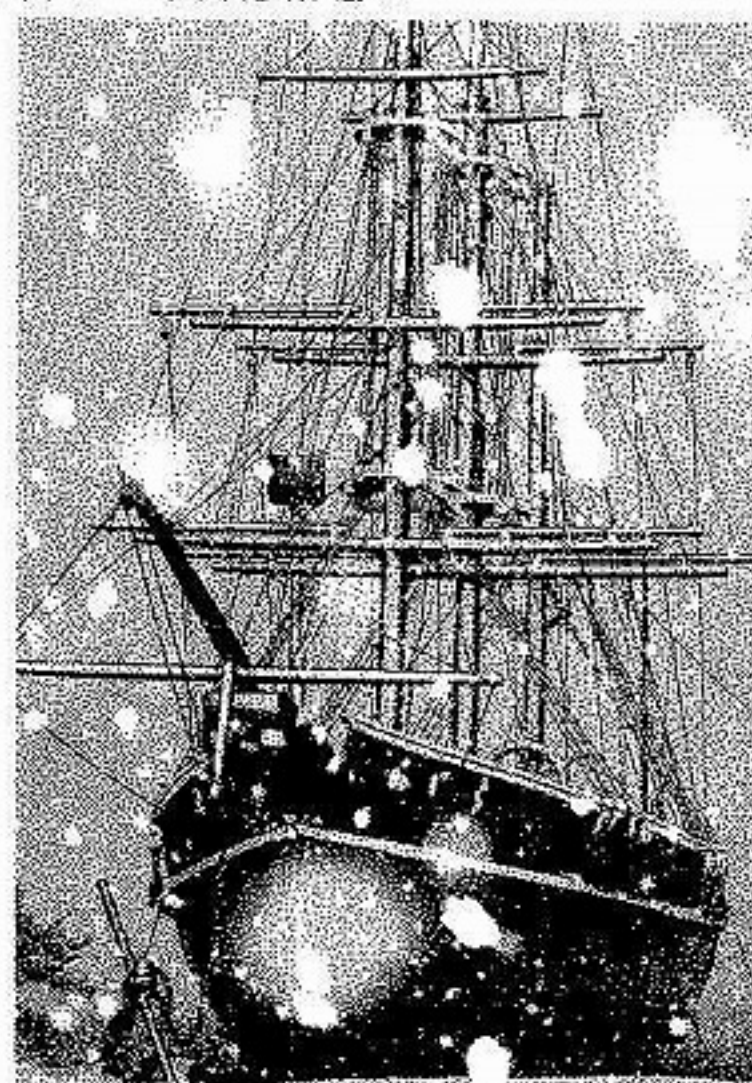
(1860年)

咸臨丸は、日本人単独で初めて米國に渡った船として教科書でも取り上げられている。だが、その裏には明治の維新という「政権交代」の連続で、二十八日間代「にもあそび」られた航海のうち晴天は七一面もある。

咸臨丸は、一八五七年、江戸幕府の発注でオランダで建造された。長さ四八・八メートル、排水トン数六二〇トンの（合田一進）などによると、勝は出航当初、咸臨丸は、六〇年二の大しけで渡米、同月、進米使節団を乗せ船していた米國土官の太平洋を横断。艦長、助けで何とか乗り切った。幕府海軍の一期生、たとい。

「国際人」生み近代化貢献

それでも到着先のサングラスコでは、初めに米國を訪問した日本の軍艦として盛大に歓迎、約四カ月後に、



吹雪すさぶ海の中に立つ咸臨丸のモニュメント＝北海道水産庁のサラキ埠で

第に表舞台から消えていく。明治維新では海軍國威の模範本武場に従って新政府軍と戦うが、捕縛されて北海道開拓の運搬船となる。そして七一年十一月、新見義典が正副長米國から小樽へ向かう途中、暗礁に乗り上げて沈没。十四年の一生を終える。

「陰の主役」

咸臨丸の陰に隠れた「主役」を再評価しようという動きもある。実は進米使節の代表、新見義典が正副長米國から小樽へ向かう途中、暗礁に乗り上げて沈没。十四年の一生を終える。

一九九四年に結成された「咸臨丸子孫の会」は、子孫や関係者が資料収集などを進め、その足跡をたどって目を終えた後は大西洋に人超。小林賢司会長が、この事実をあまり知られていない。新見に同行した小栗と先相たちは、この事実をあまり知られていない。新見に同行した小栗と先相たちは、この事実をあまり知られていない。

「悲運の晩年」ただ咸臨丸自体は次第に表舞台から消えていく。明治維新では海軍國威の模範本武場に従って新政府軍と戦うが、捕縛されて北海道開拓の運搬船となる。そして七一年十一月、新見義典が正副長米國から小樽へ向かう途中、暗礁に乗り上げて沈没。十四年の一生を終える。

悲運の晩年

ただ咸臨丸自体は次第に表舞台から消えていく。明治維新では海軍國威の模範本武場に従って新政府軍と戦うが、捕縛されて北海道開拓の運搬船となる。そして七一年十一月、新見義典が正副長米國から小樽へ向かう途中、暗礁に乗り上げて沈没。十四年の一生を終える。

本紙は年頭にあたり、従来の格調を一新し、新装を見せたい。という「常識革命」を提唱している。だが、未来を切り開くには、歴史を把握することが必要だ。今年が「××周年」を迎える歴史的な出来事が多い。節目の年に、過去をじっくり見つ

節目の2010年



め、故きを温ねて新しきを見せたい。百五十周年にあたる咸臨丸の太平洋横断、五十年を迎える日米安全保障条約の改定、そして四十年を経た大坂万博を振り返り、常識革命に向けた「基礎講座」とする。

温故知新 ことしは何周年?

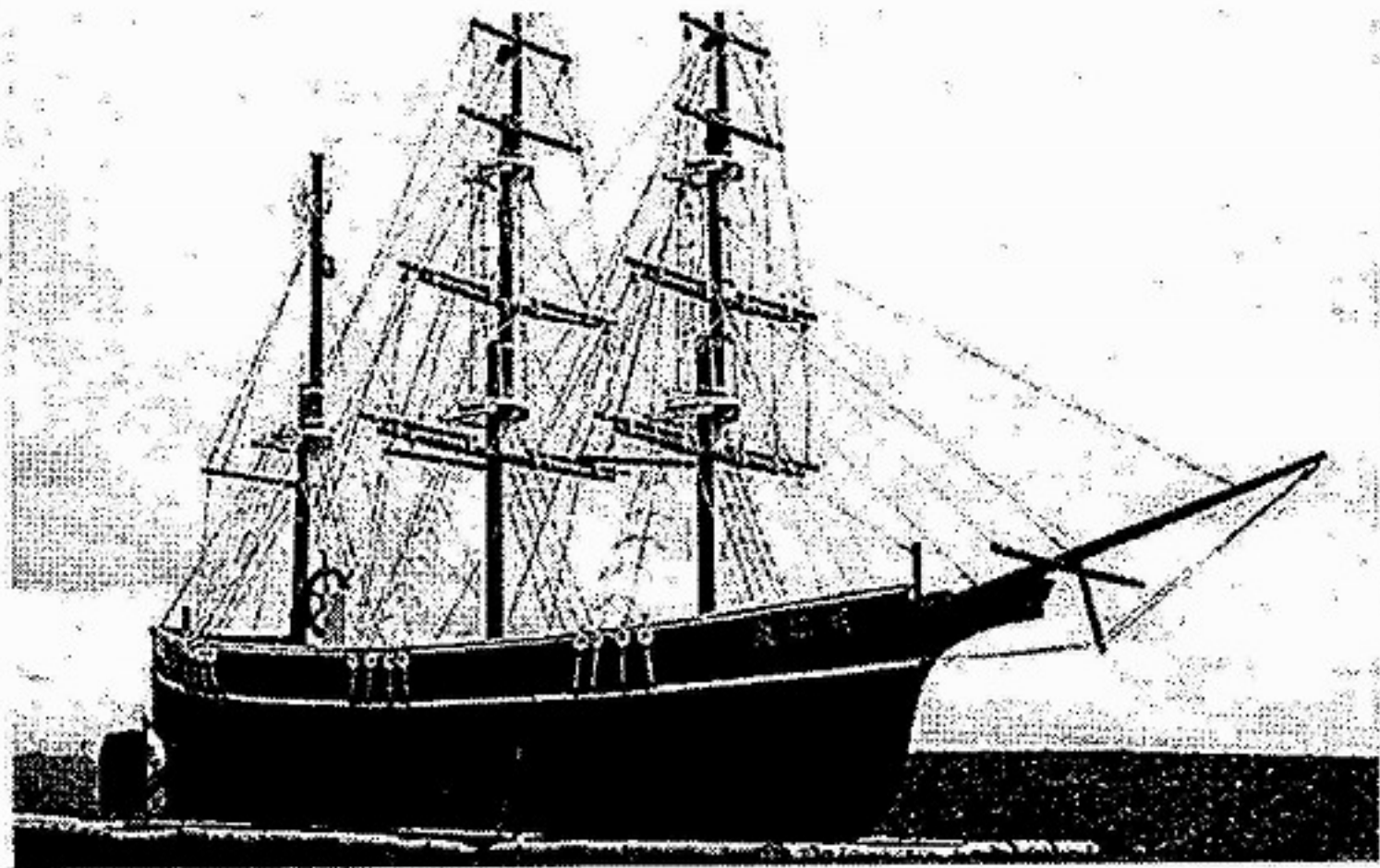
西暦(周年)	主な出来事
710(1300)	平城京遷都
1180(830)	源頼朝奉公
1580(450)	細川隆俊の戦い
1590(420)	豊臣秀吉、天下統一
1600(410)	関ヶ原の戦い
1610(400)	名古屋城築城
1700(350)	葛西北斎誕生
1810(200)	シャボン誕生
1840(170)	アヘン戦争
1860(150)	咸臨丸渡米、桜田門外の変
1870(140)	平民に名字許可
1885(125)	初代伊藤博文内閣誕生
1890(120)	初の衆院選
1895(115)	下関条約
1905(105)	日清戦争、ポーツマス条約
1910(100)	日韓併合、大連事件、ナイチンゲール没、黒沢明誕生
1925(85)	治安維持法、普通選挙法施行
1930(80)	金解禁
1935(75)	芥川賞創設
1940(70)	日独伊軍事同盟締結、勝岡(かちどき)橋完成
1945(65)	日本が太平洋戦争に敗戦
1950(60)	朝鮮戦争爆发
1955(55)	自民党立党、55年体制始まる
1960(50)	日米安保条約改定、所得倍増計画発表
1965(45)	ベトナム戦争開始、日韓国交回復
1970(40)	日本初の万博開催、ビートルズ解散、三島由紀夫自決
1975(35)	ベトナム戦争終結
1980(30)	イラン・イラク戦争開始、衆参同日選、ジョン・レノン暗殺
1985(25)	自衛隊機墜落事故、ゴルバチョフ連書記長就任
1990(20)	東西ドイツ統一
1995(15)	阪神大震災、地下鉄サリン事件
2000(10)	世田谷一家殺害事件
2005(5)	愛知万博、郵政選挙



咸臨丸出港150年記念 特別展

ゆかりの横須賀・浦賀で開催

北海道・木古内町にあるモニュメント「咸臨丸」



太平洋横断に向けて、咸臨丸が現在の横須賀市浦賀港を出港して150周年を記念した特別展「咸臨丸の生涯」が2月6～21日、同市の住友重機械工業・旧浦賀工場内で開かれる。

咸臨丸は1860年1月19日（陰暦）、日米修好通商条約批准のための遣米使節団を乗せたアメリカ船の随伴船として、勝海舟ら約100人を乗せて浦賀港を出港。サンフランシスコで

熱烈な歓迎を受け、帰路にはハワイに立ち寄り、同年5月に浦賀港に帰港した。特別展は、市や地元団体などによる実行委員会の主催で、1857年にオランダで建造されてから、71年

に北海道沖で座礁、沈没するまでを、写真・解説パネル約50枚で紹介。13～14日と20～21日には、「咸臨丸子孫の会」の講演会も予定されている。

当時の浦賀港周辺の様子

を写真や地図で紹介する「咸臨丸と浦賀」も、浦賀コミュニティセンター分館で同時開催される。

入場無料。問い合わせは、市都市計画課（046・822・8526）へ。

2010(平成22)年1月29日
読売新聞掲載記事